

令和元年 秋の全国交通安全運動

令和元年9月2日

(公社)白井市シルバー人材センター

期間 令和元年9月21日(土)から9月30日(月)までの10日間
目的 次代を担う子供のかげがえのない命を社会全体で交通事故から守ることが重要です。
また、高齢運転者による重大交通事故が発生しています。

秋口における日没の急激な早まりとともに、夕暮れ時や夜間には、重大事故につながるおそれのある歩行中・自転車乗用中の交通事故の増加が懸念されることから、この時期に、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けことにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施します。

スローガン **～ 身につける 夜道のお守り 反射板 ～**

運動重点 1. 子供と高齢者の安全な通行の確保

- 安全に道路を通行するための子供とその保護者に対する交通安全教育
- 高齢者による自身の身体機能の変化に対する的確な認識とこれに基づく安全行動の促進

2. 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

- 交通混雑や視認性の低下などによる重大事故等の発生が懸念される夕暮れ時や夜間の交通事故を防止するため、自動車運転者に対するライトの積極的な使用や歩行者・自転車利用者に対する反射材用品等の着用の普及促進を図るとともに、自転車利用者の交通ルールの遵守と交通マナーの向上を促進します。

3・
ライ
ト
運
動

- ① 車のライト
早めのライト点灯と小まめな切り替え
- ② ライト・アップ
反射材を身に付けてライトアップ(目立つ)
- ③ 「右」のライト
車の運転者から見て「右」(ライト)からの横断者に注意

3. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- 自動車乗車中における交通事故発生時の被害の防止・軽減を図るため、シートベルトとチャイルドシートの正しい着用に係る積極的な啓発活動を展開します。

4. 飲酒運転の根絶

- 飲酒運転の悪質性・危険性への理解と規範意識を育てる運転者教育の促進
- 飲食店等における運転者への酒類提供の禁止、ハンドルキーパー運動の促進
- 交通事故被害者等の声を反映した啓発活動等を通じ、飲酒運転を許さない環境づくりの促進

シルバーセンター会員の途上事故防止と交通安全心得

- ★ 交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践する
- ★ 健康保持と、加齢での体力低下に留意し行動する
- ★ 危険予知とその防衛及び自己回避を心得る
- ★ 健康状態(体調と気分)を自己診断し、途上(就業)可否の判断・決断力を備える
- ★ 事故は日常の準備と心構えで、未然に回避又は被害を軽微にする事が可能

シルバーセンター会員 安全就業標語

- 『 思いやる ゆとりと感謝で 安全就業 』 白井市安全標語
- 『 これくらい! 緩む気持ちで 事故を呼ぶ 』 千葉県統一安全標語
- 『 事故防止 急ぐな あせるな 気を抜くな 』 全国統一スローガン